

産学連携による
「全員発揮型の
リーダーシップ」研修

受講者募集

～ 職場でこんな課題ありませんか？ ～

- チーム・組織をどう動かしたらいいかわからない！
(リモートワーク含め)
- 現状維持、内向き志向で、危機感や問題意識が低い組織になっている…
- メンバーの当事者意識を向上させたい！
- 経営層、管理職、現場の意識にギャップがある…
- 自分のキャリアに不安がある…

どう変わる？

VUCA時代に

Volatility Uncertainty Complexity Ambiguity

必要な力とは？

自己変革力 × リーダーシップ

× 自分で課題を見つけ動ける力

変化が激しく正解の見えない時代には、
過去の成功体験に基づく固定観念から
距離を置き、問題の本質を再定義して
対処するプロセスが必要！



「質問による対話の場づくり」の
専門的トレーニングを受けた学生が
コーチを担当します！

2021年 8月17日(火)

～12月21日(火)

【全5回:月1回】 19:00～21:00

8/17・9/21・10/19・11/16・12/21

1日体験も受付中！

～あなたが変わること
その課題は解決します！～

- チーム・組織の捉え方が変わる
- あなたの働きかけが変わることで組織が変わる
- 当事者意識を持つ仲間づくりができる
- 経営層、管理職、現場とのコミュニケーション力UP
- 自分のキャリアが明確になる

+ 能力開発ができる！

リーダーシップ、ファシリテーション力、
質問力、傾聴力、伝達力、メタ認知力がつく！

+ 問題解決ができる！

システム思考力がつく！

+ チーム開発ができる！

学習する組織の実践者に！

どうやって？

対象 変化の担い手になりたいと希望する
意欲ある 企業人・大学教職員・学生

定員 20名 (1日体験参加:各回6名)

場所 Zoom (web会議システム)利用

参加費 無料

プログラム詳細 [こちらを
ご覧ください⇒](#)



お申込締切日 8月5日(木)

お申し込み先 大学コンソーシアム
ひょうご神戸HP⇒



問い合わせ先:
一般社団法人 大学コンソーシアムひょうご神戸
TEL:078-271-0233
Email:kenproj@consortium-hyogo.jp

主催: 兵庫県、一般社団法人 大学コンソーシアムひょうご神戸
共催: 甲南女子大学、兵庫県中小企業家同友会
後援: WIAL-Japan(日本アクションラーニング協会)

甲南女子大学 × アクションラーニング(AL)

変化が激しく先の読めない時代には、チームで多様性を活かして納得解を導き出す人材が必要です。甲南女子大学ではこのような人材を育成するため、2017年度より全員発揮型の自分らしいリーダーシップを開発する「リーダーシップ開発」科目を導入しました。

同科目を受講済みの上級生が更に効果的にリーダーシップを発揮する力を開発するため、2019年度より本格的な認定学生ALコーチ養成講座を西日本の大学、全国の女子大学で初めて開講しました。学生ALコーチはグループプロセスを観察して適切に介入することで安心安全な対話の場を実現し、より本質的な問題解決に向けたチーム学習と個人学習を促進します。

2021年3月～5月には、企業内研修への学生ALコーチ派遣が実現し、企業と学生との合同研修が人と組織の成長と変容に有効であるとの評価をいただきました。

今回は、家庭でも職場でもない「第三の場所」において、社会人も学生も成長するような場づくりに取り組みたいと考えています。

甲南女子大学 人間科学部 文化社会学科 学長補佐 (ICT担当) 佐伯勇 教授

産学連携による
リーダーシップ開発

多様な仲間と学び
多彩なフィードバックで
自己成長!

AL
という
手法

【本講座での進め方】

1. 7人程度のチームを作る
2. 社会人メンバーが交代で各自の抱える問題を提示する
3. 質問中心の対話で問題の本質を特定し行動計画を立てる
4. 対話において各自が発揮するリーダーシップを宣言し、適宜振り返る
5. それぞれの場で実践
→ 1へもどり繰り返す

実践手法「質問会議®」

「質問会議®」とは、アクションラーニングをより実践的に平易に行うために、会議形式での実施、ルールの設定、会議プロセスの明示をした中で行う手法です。そのルールやプロセスに従って実践を行う事により「質問」力の強化を可能にします。

※質問会議は(株)ラーニングデザインセンターの商標登録です。

- ルール① 質問中心
- ルール② 振り返りの時間をもつ:ALコーチはいつでも介入していい

アクションラーニング
詳細はこちら⇒



【企業・教育機関でのAL導入事例】

エクセレントアワード (アクションラーニング優秀プログラム賞)

JIAL Excellent Action Learning Program Award

- | | |
|----------|--|
| 2005年度受賞 | NEC・NECラーニング 「2WAY マネジメント研修」 |
| 2006年度受賞 | トヨタ自動車 「レクサス理念浸透プログラム」 |
| 2007年度受賞 | 富士ゼロックス・富士ゼロックス総合教育研究所
「シニア・チェンジマネジメント・プログラム (S-CMP)」 |
| 2008年度受賞 | アクサ生命保険 「変革エージェント研修」 |
| 2009年度受賞 | 日本ベーリンガーインゲルハイム 「新任営業マネージャー研修」 |
| 2010年度受賞 | 麒麟ビール 「質問会議プログラム」 |
| 2011年度受賞 | 立教大学 「ビジネス・リーダーシップ・プログラム (BLP)」 |
| 2012年度受賞 | 野村證券 「支店長研修」 |
| 2015年度受賞 | キャノン 「CKI活動における社内コンサルタント (IC) 育成」 |
| 2016年度受賞 | 日立情報通信エンジニアリング・日立インフォメーションアカデミー
「段跳びクロス懇談会」 |
| 2019年度受賞 | 滋慶教育科学研究所 「教職員の教育力と運営力の向上」 |